

事務事業名	文化施設トイレ感染症対策事業		所属部	教育委員会	所属課	文化財課	
総合計画体系	政策名	〈IV〉ふるさとを学び育つまち〈教育・文化〉		所属G	文化財・文化振興G	課長名	角田 徳幸
	施策名	〈31〉地域文化の振興		担当者名	高橋 誠二	電話番号	0854-40-1075 (内線) 2231
	目的対象	市民	意図	地域文化を正しく理解し、文化財の保護と活用に努めるとともに、文化芸術に親しみ創造する。			
	基本事業	〈091〉文化芸術の振興		予算科目	会計 0:1500:1 款 2:5101:8	大事業名	社会教育施設管理事業
目的対象	市民	意図	文化芸術活動に親しむ。			中事業名	文化施設トイレ感染症対策事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
① 市民 ② 市外の人	トイレ利用者の感染率が軽減する
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 ■ 単年度のみ □ 単年度繰返 (年度 ~) □ 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)	・チェリヴァホール「1階・2階・2階楽屋専用・3階」の男女トイレを洋式にした。 ・各階の多目的トイレは洋式だったが、利用者の利便性向上のため普通便座からウォシュレット付暖房便座に更新した。
④ 主な活動 R4年度実績(R4年度に行った主な活動)	⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
①改修工事契約業務 ②改修工事工程管理 ③協議・指導業務	・感染対策として、手洗い場にアルコールを設置したり、抗菌性の高い石鹸を設置した。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)
ア チェリヴァホール利用者数	人	※	※	11,863	※
イ					
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R4年度決算)		② コストの推移		単位	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(計画)
工事請負費: 11,592千円		財源内訳	国庫支出金	千円			11,592	
	県支出金		千円					
	地方債		千円					
	その他		千円					
	一般財源		千円					
		事業費計		千円	0	0	11,592	0

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	・個室トイレ内での感染確立を低下することができた。 ・施設利用者からも衛生面の改善を評価していただいた。
② 事業実施するうえでの課題	・特になし
③ 課題解決に向けた改革改善等	・全ての個室トイレが洋式ではないため、利用者からは「全ての個室トイレを洋式化にしてほしい」との意見が出ているため、今後も利用者からの意見を傾聴していく。